

平素より医中誌 Web をご利用いただき誠にありがとうございます。

医学中央雑誌刊行会です。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大に関連し、当会の対応や関連情報として以下の各点をご案内いたします。

<ご案内内容>

- ①医中誌 Web リモートアクセス用臨時 ID の有効期間を 5 月 31 日 まで延長
- ②遠隔授業・遠隔ガイダンス等での医中誌 Web の利用・実習について
- ③「新型コロナウイルスのタンパク質構造解析プロジェクト」への参加
- ④「東邦大学・医中誌 診療ガイドラインデータベース」で COVID-19 特設ページを随時更新中

---

① 医中誌 Web リモートアクセス用臨時 ID の有効期間を 5 月 31 日 まで延長

3 月より、在宅勤務・学校施設の閉鎖などを行う機関様への支援として、医中誌 Web「リモートアクセス用 臨時 ID/パスワード」無料でご提供しておりますが、有効期間を 5 月 31 日まで延長することとしました。

(6 月以降については状況に応じて判断し、ご案内いたします。)

既に発行された「リモートアクセス用 臨時 ID パスワード」は、そのまま 5 月 31 日までご利用頂けます。

② 遠隔授業・遠隔ガイダンス等での医中誌 Web の利用・実習について

通常は、学外からの利用には「アクセスフリープラン」のご契約または「リモートアクセスオプション」の追加が必要ですが、今般の状況に鑑み、すべてのご機関様にて、遠隔授業や遠隔ガイダンスにおける受講者による医中誌 Web の利用を可能といたします。※実習日を設定するため管理者にお知らせください。

③ 新型コロナウイルスのタンパク質構造解析プロジェクトへの参加

Folding@home による新型コロナウイルスのタンパク質構造解析プロジェクトに参加しました。

Folding@home とは、タンパク質の折りたたみ構造(folding)を分散コンピューティングにより解析する仕組みです。その成果はがんやアルツハイマー病などの治療に役立てられてきましたが、新型コロナウイルス感染症の治療に向け当プロジェクトが立ち上がりました。

当会では、医中誌 Web のバージョンアップを控え、高スペックなマシンを複数台保持していますが、開発段階である現状はマシンパワーに余力があるため、期間を限定して解析に協力することといたしました。

詳細は下記ページに掲載しております。

<https://www.jamas.or.jp/news/news129.html>

④「東邦大学・医中誌 診療ガイドラインデータベース」で COVID-19 特設ページを随時更新中

「東邦大学・医中誌診療ガイドライン情報データベース」サイトにて、「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関連するガイドライン」の特設ページを公開・随時更新しています。

<https://guideline.jamas.or.jp/covid19.php>

「厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部」「日本環境感染学会」「国立感染症研究所」などの国内の機関や学会などが公開している、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関連するガイドラインを集めて掲載しています。WHO など海外で発表されたもので日本語訳された資料の掲載も行っています。

また、感染症や感染予防に関連するガイドラインも参考情報として掲載しています。ご活用ください。